田迎の子どもを育てる会について

平成24年10月30日(火)、田迎小学校において、「田迎の子どもを育てる会」が開催されました。

この会は、田迎小学校とそのPTAの共催で、校区の各種団体長をお招きし、児童達の健全育成を目的に年二回行われております。

当日は、20名を超える方々の参加がありました。学校長とPTA会長の挨拶の後、体育館に移動し、長崎修学旅行を翌日に控えた六年生の、「平和の誓い」とそれにちなんだ歌を聴きました。総勢180名の言葉は、大変迫力のあるものでした。

その後の会議では、学校や地域での子ども達の様子を報告し、意見交換が行われました。挨拶については多くの子どもが上手に出来ているが、問題は公園等でのマナーで、ゴミの不始末等の指摘がありました。

また、遅くまで遊んでいる子どもが見られるとの事でした。

その他各町内における「子ども会」の在り方も話し合われました。入会する子どもが少なく、このままでは存続も危ぶまれている状態であるとの事。子ども会だけでなく、諸般の問題は大人の意識の低さが原因で保護者を筆頭に意識改革が求められるとの意見がありました。

お昼に会議が終了し、学校給食試食会に移りました。バランスのとれた献立で、味も良く、大変おいしくいただきました。

小学校分離を来年に控え子ども達には様々な変化が訪れますが、伝統ある田迎小学校区の素晴らしい部分を、分離後の両校区へ引き継ぐ事が、当会の願いでもあります。

地域の皆様には、この活動をご理解いただき、忌憚のないご意見、ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

この会は25年前から続けられているとの事です。

田迎の史跡めぐり

シリーズ㉚

たむかえ散歩

田迎の史跡めぐりシリーズの参考にしていた「たむかえ散歩」について、お知らせしたい。

「たむかえ散歩」は平成十二年四月に、田迎まちづくり委員会によって編集されて発行された。

平成十年当初から準備に入り、史跡文化財マップ、「たむかえ散歩」の発刊の運びになった。

編纂に当っては、田迎小学校創立百周年記念誌「輝く百周年」の他、町内に伝わる神社仏閣の歴史資料、更に旧家に遺る貴重な古文書等を提供して頂き、文献を基に作製したものである。

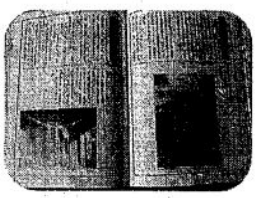
参考文献として、次の本を使用している。

○国郡一統志
○肥後国誌
○輝く百周年（田迎小学校百年誌）
○熊本市南部地区文化財調査報告書
○熊本市史
○熊本県神社誌
○たくま平野のまちづくりと歴史

等の以上である。

なお、編纂した方々は次の通りである。

○編纂委員長
故西田　勇氏
○編纂委員
故藤本　信義氏
故岡部　要氏
吉野　元生氏
平野　文洋氏
○撮影委員
故藤本　信義氏
故岡部　要氏
○題字
故藤本　信義氏



の方々で編纂されて、本となって発行されたものである。

出版は二千冊されたが現在は残部はない様である。

今まで、「たむかえ散歩」の中から選んで、広報紙「れいすい」に紹介していたのである。

まだ〳〵田迎地区には、我々が知らない史跡があるものと思われる。

託麻中学生のさわやか主張大会

平成二十四年十一月十日(土)に、さわやか主張大会が行われた。主催は、田迎、田迎南、御幸校区青少年健全育成協議会である。幸田まちづくり交流室の二階大ホールは参加者で一杯になった。

はじめ託麻中学校合唱部の合唱や放送部による肥後の民話の話が行われた。

引きつづき、さわやか主張大会が行われた。

一年生岩間拓樹君は「ゴミ問題の解決策」、二年生岡本華奈さんは「掃除を頑張る学校に」、三年生下田早紀さんは「ジュニアヘルパー活動を始めてみて」、一年生の小郷仁惟奈さんは「今、私が考えること」、二年生冨士川雅子さんは「友達と生きる」、三年生井上舞さんは「通学路で学んだこと」等を自分の意見を混えて堂々と主張していた。

例えば、一人ぐらしの高齢者を訪問して、元気づける活動をして、おばあさんのお礼の言葉がうれしかった。今後も元気な笑顔を届けて行きたい等の主張がなされて、大いに感銘を受けたものである。

酒だるで門松作り　出仲間の老人会

二町内の出仲間の老人会の「第二れいすい会」が出仲間老人憩いの家の玄関前に高さ二メートルもある門松を設置した。酒だるを使用した門松で公園に遊びに来る住民や子ども達の目を引いている。

話を聞けば酒屋を営んでいた老人会の後藤さんが毎年店の前に設置していた門松を地域への恩返しとして憩いの家の前に設置したものである。

酒だるに高さの異なる竹を立てて後、南天の枝などを飾りつけてある。

後藤さんは「多くの人に喜んでもらえるよう、今年は去年より長く飾ってもらいたい」と言っておられた。

おかげで今年は良い年になりそうである。（熊日より）

楽しく遊んだづしイバーク

平成24年12月15日(土)午前10時から午後1時まで、田迎神社前の二丁目公園に於いて、田迎プレイパークが行われた。

このプレイパークは6回目を数えるとの事である。下川青少協会長の挨拶のあとプレイパークは始まった。内容はもちつき、せんざい会、パン焼き、段ボール遊び、竹や紙を使ったとんぼ作りと笛作り。子どもにとっては本当に楽しい事がいっぱいの一日となった。

段ボール遊びでは家を作ったり、竹とんぼ遊びでは自分の好きな色をぬったりして遊んでいた。特にパン焼きは長い列ができて、楽しげにパンを焼いて食していた。子ども達は自分の気に入った遊びに夢中になっていたが、その相手をする老人会や各種団体の人々は早くから準備をされていた。

当日は天気にも恵まれて子ども達も二百名近く参加した様である。本当に楽しく遊ぶ子どもをみると今回のプレイパークは目的を達した様である。

編集後記

◎おめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

◎健康には御注意下さい。インフルエンザが流行しています。

◎二月十日(日)午前十時半から田迎公民館に於いて講演会を行います。多数の御参加をお願いします。